

ACTIVITY REPORT

2025
10
VOL.68

地域防災への挑戦！初期消火活動競技大会

八千代市防災協会主催「自衛消防隊初期消火活動競技大会」に参加しました。

この大会は、地域の防災力向上を目的として毎年開催されており、火災発生時に必要な

- ①的確な消防への通報
- ②施設内への放送
- ③消火栓を使った初期消火

について、その正確さやスピードを競います。

結果は…「準優勝」!

日々の業務の合間や悪天候の日にも練習を重ねた努力が、力強く堂々とした姿につながりました。惜しくも優勝は逃しましたが、真剣な取り組みが防災意識をさらに高める機会となりました。

今回の経験を活かし、社員一人ひとりが防災意識を高め、地域の安全・安心に貢献してまいります。



福島からの種を育てて収穫！

福島からいただいた搾油用ひまわりの種を、今年も社員みんなで大切に育てました。

春には土を耕し、水やりや草取りも一人ひとりが分担。ぐんぐんと空に向かって伸びるひまわりに励まされながら、ついに収穫の日を迎えることができました。

収穫した種は福島へとお返し、また来年へとバトンをつなぎます。

この「ひまわりプロジェクト」は、一粒の種から始まる小さな循環ですが、社員のチームワークを育み、そして地域や未来への想いを広げてくれる活動です。

TOAシブルは、環境への取組みとともに、活動を通じて人と人、地域と未来をつなぐ企業であり続けます。



⇒採れた種は、ひまわりオイルとして生まれ変わります!

学校訪問で一緒にSDGsについて考えました

9月は千葉県八千代市・印西市・船橋市の小中学校で、環境授業を実施しました!

SDGsへの取組みが広がるなか、多くの学校で「SDGsについて理解を深める」「自分たちにできることを考える」といった授業が行われています。今回の授業でも、子どもたちと一緒に身近な環境問題や取り組みについて考える時間をもちました。

TOAシブルは、未来を担う次世代に向けて出前授業を行い、環境への意識や行動につなげる活動を続けています。

これからも地域とともに、子どもたちの学びを支え、持続可能な未来づくりに貢献してまいります。



八千代市立村上東小学校

5,6年生で構成された委員会メンバーの皆さまと共に学校でできるSDGsについて一緒に考えました!



印西市立原山小学校

4年生の皆さまと一緒に「一般廃棄物」「産業廃棄物」、そして資源について一緒に勉強をしました!



船橋市立高根台中学校

SDGsカードゲームでSDGsの世界観を体感! 高根台中学校は、出前授業実践モデル校として、全学年がカードゲームを実施します!

ACTIVITY REPORT 2025
10
VOL.68

J-クレジットが承認されました

この度、第65回 J-クレジット制度認証委員会において、「廃棄物由来の原料によるハイブリッド燃料を使用したGHG削減プロジェクト」が承認されました。

本プロジェクトは、TOAシブル独自の再生燃料「BWF」を活用し、**J-クレジット方法論「EN-S-019 廃棄物由来燃料による化石燃料又は系統電力の代替」を用いた国内第1号プロジェクトとして認定**されたもので、廃棄物由来燃料による化石燃料や系統電力の代替を通じて温室効果ガス削減を実現する、国内初の参加型プログラム型プロジェクトです。

J-クレジットとは、温室効果ガスの削減や森林によるCO2吸収量など、環境価値を「クレジット」として国が認証する制度です。創出さ

れたクレジットは、カーボン・オフセットや法令に基づく報告など、さまざまな用途に活用できる仕組みとなっています。

今後もGHG削減や環境価値の創出に積極的に取り組んでまいります。



/
TOAシブルの
J-クレジット
概要はこちら
\

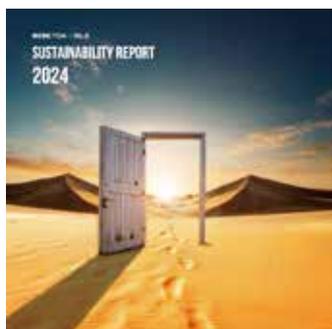
地域とともにいのちを守る献血活動

年2回の献血活動を実施いたしました。近隣企業や一般の皆さまにもご参加いただき、社員含め50名以上の方にご協力いただきました。

献血は“いのちを救うボランティア”であり、健康であることの証でもあります。社員にとっても、自身の健康を確認する大切な機会となっています。

血液は人工で造ることができないため、一人でも多くの方の献血へのご理解・ご協力が必要で、現在血液センターでも献血の呼びかけをさまざまなおこなして行っています。

TOAシブルは、今後も地域や社会とつながりながら、社員一人ひとりの健康と地域貢献を大切に活動を進めてまいります。



サステナビリティレポートを発刊しました！



この度、2024年度（第51期：2024年5月～2025年4月）のサステナビリティ活動をまとめた「サステナビリティレポート2024」を発刊いたしました。

本レポートは、昨年度に引き続き3度目の発刊となるもので、TOAシブルが掲げる「自然と共に生きる未来を創造する」というVISIONのもと、サステナビリティ方針やマテリアリティに関連する活動目標、当期の取組みや実績数値などを掲載しております。

是非ご覧ください！

大池 次世代グリーンCO2燃料技術研究組合へ参加

TOAグループの株式会社大池は、次世代グリーンCO2燃料技術研究組合【略称：raBit】に賛助会員として参加いたしました。

研究組合は、第二世代自動車用バイオエタノール燃料の効率的な製造、製造過程で発生する高濃度酸素及び二酸化炭素の回収と活用、実際に自動車等で使用した際の課題と解決方法などの研究に取り組んでいます。

第2世代バイオエタノール燃料は、非可食植物を原料とすることから、従来のバイオエタノール燃料のように食料と競合することがないため、現在、注目の再生可能エネルギーの一つです。

大池では、創業以来培ってきた燃料製造や混合・調合に関する技術とノウハウを活かし、研究組合の活動に賛助会員として協力してまいります。



Webサイトは
こちらからご覧ください

株式会社 TOAシブル

千葉県八千代市上高野1728-5

ACTIVITY REPORTに関する
お問い合わせ

press@toaxible.com

TOAシブル
サステナビリティ推進室